

# 福島県立医科大学保健科学部履修規程

令和3年4月1日規程第44号

## 第1章 目的

(目的)

第1条 この規程は、福島県立医科大学学則（以下「学則」という。）第21条第2項の規定に基づき、保健科学部における授業科目の履修方法等について必要な事項を定めるものとする。

## 第2章 授業科目及び履修方法

(開設授業科目)

第2条 学則第21条第2項に定める授業科目の名称、単位数又は授業時間数、単位の計算方法及び履修年次等については、別表1のとおりとする。ただし、教育上必要があると認めるときは、保健科学部教授会（以下「教授会」という。）に諮り変更することができる。

(履修の登録及び変更)

第3条 学生は、履修しようとする授業科目について、毎学期の指定の期日までに履修届を保健科学部事務室に提出しなければならない。

- 2 履修届提出後は、授業科目を変更又は取り消すことはできない。ただし、教務委員会において特にその事情が正当と認められた場合は、この限りではない。
- 3 1学期間に履修科目として登録することができる単位数の上限は、24単位とする。

(授業科目の先修条件)

第4条 授業科目のうち別表2に掲げる科目については、当該科目に先立って、同表の右欄で指定する科目を履修し、またはその単位を修得していなければならない。

(同一時間重複履修の禁止)

第5条 同一時間に開講される授業科目は、重複して履修することができない。

(既修得授業科目の再履修)

第6条 既に単位を修得した授業科目は、履修することができない。

(履修人数の制限)

第7条 履修人数を制限する授業科目及びその制限人数は別表3のとおりとする。  
2 別表3の授業科目の履修を希望するものは、学業成績等に基づき、保健科学部教務委員会（以下「教務委員会」という。）の審議を経て、学部長がその履修を許可する。

(単位の計算)

第8条 授業科目の単位数は、1単位45時間の学習を必要とする内容をもって構成することを標準とし、学習方法に応じ、次の基準により計算するものとする。

- (1) 講義及び演習は15時間から30時間をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習及び実技等は30時間から45時間をもって1単位とする。

(単位の授与等)

第9条 学則第22条に規定する単位の授与及び授業科目の修了の認定（以下「単位の授与等」という。）は、次の各号に該当し、かつ担当責任者が行う学修評価に合格した者について、教務委員会の議を経て、教授会が行う。

- (1) 当該授業科目に係る講義及び演習においては、原則として3分の2以上出席した者
- (2) 当該授業科目に係る実験・実習及び実技等においては、原則として5分の4以上出席した者

(入学前の既修得単位等の認定)

第10条 学則第25条に規定する既修得単位の認定（以下「既修得単位の認定」という。）を受けようとする者は、既修得単位認定申請書（所定様式）を別に定める期日までに、保健科学部事務室を経由して、学部長に提出しなければならない。

2 学部長は、前項に定める既修得単位認定申請書を受理したときは、既修得単位の認定の可否についての教務委員会の意見を附し、教授会に諮り、30単位を限度としてこれを認定する。

(健康食品管理士に関する履修科目)

第11条 臨床検査学科において、健康食品管理士認定試験の受験資格を希望する学生は、次の授業科目をすべて選択履修し、その単位を修得しなければならない。

- (1) 健康食品学 2単位
- (2) 食品衛生学 1単位

(細胞検査士に関する履修科目)

第12条 臨床検査学科において、細胞検査士資格認定試験の受験資格取得を希望する学生は、3年後期から開講する細胞検査士養成コース受講者として選抜されるとともに、次の授業科目をすべて選択履修し、その単位を修得しなければならない。細胞検査士養成コース受講者の選抜は3年前期末に行う。

- (1) 基礎細胞診断学 2単位
- (2) 基礎細胞診断学実習 3単位
- (3) 応用細胞診断学 1単位
- (4) 応用細胞診断学実習 2単位
- (5) 実践細胞診断学 1単位
- (6) 実践細胞診断学実習 2単位
- (7) 臨床細胞診断学 9単位
- (8) 臨床細胞診断学実習 8単位

(1)～(4)は選抜前に履修しておかなければならない科目であり、(5)～(8)は選抜後に細胞検査士養成コースで履修する科目である。

細胞検査士養成コースを履修する者は生殖補助医療技術学を履修できない。

### 第3章 成績評価、進級判定及び卒業認定

(成績評価)

第13条 各授業科目の成績は、平常の状態、諸記録、レポート、試験及びその他の方法により担当責任者が評価する。

2 学則第23条に定める学修の評価区分と百点法の関係は次の表のとおりとし、60点以上を合格とする。

評価区分	評点	判定	内 容
S	100～90点	合格	学習目標を達成したと認められ、とくに優れた成績であることを示す。
A	89～80点	合格	学習目標を達成したと認められ、優れた成績であることを示す。

B	79～70点	合格	学習目標の核心部分を達成したと認められ、妥当な成績であることを示す。
C	69～60点	合格	学習目標の最低限度は達成できたと認められる成績であることを示す。
D	59～0点	不合格	学習目標の最低限度が達成できていないと認められる成績であることを示す。

(成績評価基準)

第14条 授業科目の成績は、100点を満点として評価し、60点以上を合格とする。

2 成績の評価区分と内容は第13条第2項の表のとおりとする。

(成績評価に関する異議申し立て)

第15条 学生は、成績評価に関し疑義等がある場合には、教務委員会に対し成績評価に関する異議申し立てをすることができる。

2 成績評価に関する異議申し立ての必要な事項は、別に定める。

(進級判定)

第16条 進級判定は、1年次、2年次及び3年次において行うものとし、原則として履修すべき必修科目の単位をすべて修得していなければ、進級することができない。

2 進級の判定は、教務委員会の議を経て、教授会が行う。

(卒業認定)

第17条 卒業は、学則第31条に定める卒業の要件を満たした者について認める。

2 前項において卒業を認められなかった者は、前項の要件を満たすまで原級に留まり、単位未修得科目を履修するものとする。

(再履修)

第18条 試験に合格しなかった者、又は試験を受けなかった者が、翌年度においてその授業科目につき単位を修得しようとするときは、原則として、再度履修届を提出し、再履修しなければならない。

(成績の通知)

第19条 第1学年、第2学年及び第3学年の成績は、毎年4月末頃までに学生に通知する。

2 第4学年の成績は、毎年2月末頃までに学生に通知する。

## 第4章 試験

(試験の種類等)

第20条 試験は、定期試験、追試験及び再試験とする。ただし、担当責任者の判断により随時試験を行うことができる。

2 定期試験の時間割は、原則として2週間前に公示する。

(試験欠席届)

第21条 病気その他やむを得ない事由により試験を受けることができない者は、試験開始までに保健科学部事務室に連絡し、速やかに試験欠席届を提出しなければならない。

2 前項の届には、病気の場合には医師の診断書、その他の場合には理由書を添付しなければならない。

(追試験)

第22条 前条の事由により試験を欠席した者については、教務委員会においてその事情が正当と認められた場合に限って、追試験等の方法によって成績を評価することができる。

(再試験)

第23条 試験により不合格の評価を得た授業科目について、再試験を行うことがある。

2 前項の場合、成績の評価は60点を上限とする。

(試験における不正行為)

第24条 試験に関する不正行為の事実が教務委員会において確認された場合は、当該授業科目を不合格とし、懲戒については学則第34条の規定を適用する。

(その他)

第25条 この規程によりがたい特別の事情があると認められる事項については、教授会の議によるものとする。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

別表1

## 【理学療法学科】

区分	授業科目	配当年次	単位数		1単位当たりの時間数	履修方法及び卒業要件		
			必修	選択				
教養教育科目	初年次	修学基礎セミナー	1前	1		15	必修3単位	
		福島県を知る	1前	1		15		
		ライフデザイン	1前	1		15		
	自然科学系科目	数学Ⅰ	1前		1		15	必修3単位 選択2単位以上 計5単位以上
		数学Ⅱ	1後		1		15	
		応用数学	2前		1		15	
		統計学	1前	1			15	
		情報処理	1前	1			15	
		化学Ⅰ	1前		1		15	
		化学Ⅱ	1後		1		15	
		生物学Ⅰ	1前		1		15	
		生物学Ⅱ	1後		1		15	
		物理学Ⅰ	1前		1		15	
		物理学Ⅱ	1後		1		15	
	自然科学実験	1前	1			15		
	人文・社会科学系科目	コミュニケーション論	1前	1			15	必修5単位 選択2単位以上 計7単位以上
		言語と社会	1前		1		15	
		人間関係論	2後	1			15	
		哲学	4後		1		15	
		心理学	1後	1			15	
		倫理学	1前	1			15	
		文学	1前		1		15	
		歴史と社会	1前		1		15	
		死生観	2前		1		15	
		福島県の医療環境	1後	1			15	
		社会福祉学	2前		1		15	
		人間と教育	1後		1		15	
		日本国憲法	4後		1		15	
		国際関係論	3前		1		15	
	ジェンダー・セクシュアリティ論	3前		1		15		
	外国語科目	英語ⅠA	1前	1			15	必修4単位 選択1単位以上 計5単位以上
		英語ⅠB	1後	1			15	
		英語ⅡA	2前	1			15	
英語ⅡB		2後	1			15		
英語Ⅲ		4後		1		15		
ドイツ語		1後		1		15		
フランス語		1後		1		15		
中国語		1後		1		15		
スペイン語		1後		1		15		
専門教育科目	専門基礎科目	解剖学概論	1前	1		15	必修36単位 選択2単位以上 計38単位以上	
		機能解剖学	1後	1		15		
		解剖学実習	1後	1		45		
		生理学Ⅰ	1前	1		15		
		生理学実習	1後	1		45		
		病理学総論	2前	1		15		
		基礎生化学	1後	1		15		
		生命倫理学	1後	1		15		
		人間発達学	2前	1		15		
		運動学	1後	2		15		
		運動学演習	2前	1		30		
		薬理学	2前	1		15		
		免疫学	2前		1	15		
		微生物学総論	1後		1	15		
		医用工学	1後		2	15		
		医用工学実験	2前		1	30		
		環境と放射線	1後		1	15		
		医学概論	1前	1		15		
		画像医学	3前	1		15		
		臨床心理学	1後	1		15		
		リハビリテーション医学	2前	1		15		
		整形外科学	2通	2		15		
		内科学	2前	1		15		
		精神医学	2前	1		15		
		脳・神経内科学	2前	1		15		
		老年学	2後	1		15		
		小児科学	2前	1		15		

区 分	授業科目	配当 年次	単位数		1単位当たり の時間数	履修方法及び 卒業要件
			必修	選択		
	リハビリテーション栄養学	2後	1		15	
	がんリハビリテーション学	3前		1	15	
	臨床技術基礎演習	1前	1		30	
	放射線医学概論	2後		1	15	
	疫学・公衆衛生学	1後	1		15	
	危機管理学	2前	1		15	
	リハビリテーション概論	1前	1		15	
	災害リハビリテーション論	3前	1		15	
	チーム医療Ⅰ（概論）	1前	2		15	
	チーム医療Ⅱ（演習）	4前	1		30	
	研究方法論	3前	1		15	
	医療統計学	2後	1		15	
	医療統計学演習	3前	1		15	
専 門 科 目	理学療法学概論	1前	1		15	必修63単位 選択3単位以上 計66単位以上
	理学療法研究法演習	3後	1		15	
	生体運動計測学	3後	1		30	
	国際理学療法学	3後	1		15	
	卒業研究	4通	4		45	
	理学療法管理学	3後	2		15	
	理学療法評価学Ⅰ	2前	2		15	
	理学療法評価学Ⅱ	2前	2		15	
	理学療法評価学演習	2後	2		15	
	運動療法学	2後	1		15	
	運動療法学演習	2後	1		15	
	物理療法学	2後	1		15	
	物理療法学演習	3前	1		30	
	義肢装具学	3前	1		15	
	義肢装具学演習	3前	1		30	
	運動器障害理学療法学	2後	1		15	
	運動器障害理学療法学演習	3前	1		30	
	運動器障害理学療法学特論	4前		1	15	
	神経障害理学療法学	2後	1		15	
	神経障害理学療法学演習	3前	1		30	
	神経障害理学療法学特論	4前		1	15	
	内部障害理学療法学	3前	1		15	
	内部障害理学療法学演習	3前	1		30	
	内部障害理学療法学特論	3後		1	15	
	発達障害理学療法学	3前	1		15	
	発達障害理学療法学演習	3前	1		30	
	老年期理学療法学	3前	1		15	
	老年期理学療法学演習	3後		1	30	
	日常生活動作分析援助学	2後	1		15	
	日常生活動作分析援助学演習	3前	1		30	
	痛みに対する理学療法学	3前	1		15	
	痛みに対する理学療法学演習	3後		1	15	
	予防理学療法学	3前	1		15	
	予防理学療法学演習	3通		1	15	
	がん理学療法学	3前	1		15	
	がん理学療法学演習	3後		1	15	
スポーツ理学療法学	3前	1		15		
理学療法発展領域論	4後		1	15		
地域理学療法学	2後	2		15		
地域理学療法学演習	3前	1		15		
基本的臨床技能演習	3前	1		30		
応用的臨床技能演習	4後	1		30		
臨床実習Ⅰ	1後	1		45		
臨床実習Ⅱ	2通	1		45		
臨床実習Ⅲ	3後	4		45		
臨床実習Ⅳ	3後	7		45		
臨床実習Ⅴ	4前	7		45		
地域理学療法学実習	4前	1		45		
卒業要件単位数						124単位以上

【作業療法学科】

区分	授業科目	配当年次	単位数		1単位当たりの時間数	履修方法及び卒業要件		
			必修	選択				
教養教育科目	初年次	修学基礎セミナー	1前	1		15	必修3単位	
		福島県を知る	1前	1		15		
		ライフデザイン	1前	1		15		
	自然科学系科目	数学Ⅰ	1前		1		15	必修3単位 選択3単位以上 計6単位以上
		数学Ⅱ	1後		1		15	
		応用数学	2前		1		15	
		統計学	1前	1			15	
		情報処理	1前	1			15	
		化学Ⅰ	1前		1		15	
		化学Ⅱ	1後		1		15	
		生物学Ⅰ	1前		1		15	
		生物学Ⅱ	1後		1		15	
		物理学Ⅰ	1前		1		15	
		物理学Ⅱ	1後		1		15	
	自然科学実験	1前	1			30		
	人文・社会科学系科目	コミュニケーション論	1前	1			15	必修5単位 選択1単位以上 計6単位以上
		言語と社会	1前		1		15	
		人間関係論	2後	1			15	
		哲学	4後		1		15	
		心理学	1後	1			15	
		倫理学	1前	1			15	
		文学	1前		1		15	
		歴史と社会	1前		1		15	
		死生観	2前		1		15	
		福島県の医療環境	1後	1			15	
		社会福祉学	2前		1		15	
		人間と教育	1後		1		15	
		日本国憲法	4後		1		15	
		国際関係論	3前		1		15	
	ジェンダー・セクシュアリティ論	3前		1		15		
	外国語科目	英語ⅠA	1前	1			15	必修4単位 選択1単位以上 計5単位以上
		英語ⅠB	1後	1			15	
		英語ⅡA	2前	1			15	
英語ⅡB		2後	1			15		
英語Ⅲ		4後		1		15		
ドイツ語		1後		1		15		
フランス語		1後		1		15		
中国語		1後		1		15		
スペイン語		1後		1		15		
専門教育科目	専門基礎科目	解剖学概論	1前	1		15	必修37単位	
		機能解剖学	1後	1		15		
		解剖学実習	1後	1		45		
		生理学Ⅰ	1前	1		15		
		生理学実習	1後	1		30		
		病理学総論	2前	1		15		
		環境と放射線	1後		1	15		
		生命倫理学	1後	1		15		
		人間発達学	2前	1		15		
		運動学	1後	2		15		
		薬理学	2前	1		15		
		基礎生化学	1後	1		15		
		免疫学	2前	1		15		
		微生物学総論	1後		1	15		
		医用工学	1後		2	15		
		医用工学実験	2前		1	30		
		運動学演習	2前		1	30		
		医学概論	1前	1		15		
		放射線医学概論	2後		1	15		
		画像医学	3前	1		15		
		臨床心理学	1後	1		15		
		リハビリテーション医学	2前	1		15		
		整形外科学	2通	2		15		
		内科学	2前	1		15		
		精神医学	2前	1		15		
		脳・神経内科学	2前	1		15		
		老年学	2後	1		15		

区 分	授業科目	配当 年次	単位数		1単位当たり の時間数	履修方法及び 卒業要件
			必修	選択		
	小児科学	2前	1		15	
	リハビリテーション栄養学	2後	1		15	
	がんリハビリテーション学	3前	1		15	
	臨床技術基礎演習	1前	1		15	
	疫学・公衆衛生学	1後	1		15	
	危機管理学	2前	1		15	
	リハビリテーション概論	1前	1		15	
	災害リハビリテーション論	3前	1		15	
	チーム医療Ⅰ（概論）	1前	2		15	
	チーム医療Ⅱ（演習）	4前	1		30	
	研究方法論	3前	1		15	
	医療統計学	2後	1		15	
	医療統計学演習	3前	1		15	
専 門 科 目	作業療法学概論	1前	2		15	
	作業科学と作業療法理論	3前	2		15	
	基礎作業学実習Ⅰ	1前	1		45	
	基礎作業学実習Ⅱ	1後	1		30	
	国際作業療法論	3後	1		15	
	作業療法研究法演習	3後	1		30	
	卒業研究	4通	4		45	
	作業療法管理学	3前	2		15	
	基礎作業療法評価学	1後	2		15	
	身体障害作業療法評価学演習	2前	1		30	
	精神障害作業療法評価学演習	2前	1		30	
	発達障害作業療法評価学演習	2前	1		30	
	基礎作業療法治療学	1前	1		15	
	身体障害作業療法学	2後	2		15	
	身体障害作業療法学演習Ⅰ	2後	1		30	
	身体障害作業療法学演習Ⅱ	3前	1		30	
	精神障害作業療法学	2後	1		15	
	精神障害作業療法学演習	3前	1		30	
	老年期障害作業療法学	2後	1		15	
	老年期障害作業療法学演習	3前	1		30	
	発達障害作業療法学	2後	1		15	
	発達障害作業療法学演習	3前	1		30	
	高次脳機能障害作業療法学	2後	1		15	
	高次脳機能障害作業療法学演習	3前	1		30	
	日常生活活動学	2前	1		15	
	日常生活活動学実習	2後	1		45	
	作業療法総合特論	4後	1		30	
	臨床技能実習Ⅰ	2通	1		45	
	臨床技能実習Ⅱ	3通	1		45	
	臨床技能実習Ⅲ	4前	1		30	
	認知症・介護予防作業療法論演習	3後		1	30	
	身体障害作業療法学特論	3後		1	15	
	作業療法発展領域論	4後		1	15	
	生活環境整備学演習	3後	1		30	
地域生活・社会参加支援論	3後	1		15		
地域作業療法学	3前	1		15		
地域作業療法学演習	3後	1		30		
地域作業療法学実習	4後		1	45		
臨床実習Ⅰ	1後	2		45		
臨床実習Ⅱ	2通	1		45		
臨床実習Ⅲ	2後	3		45		
臨床実習Ⅳ	3後	8		45		
臨床実習Ⅴ	4前	8		45		
卒業要件単位数						124単位以上

必修64単位  
選択3単位以上  
計67単位以上

【診療放射線科学科】

区分	授業科目	配当年次	単位数		1単位当たりの時間数	履修方法及び卒業要件		
			必修	選択		必修	選択	
教養教育科目	初年次	修学基礎セミナー	1前	1		15	必修3単位	選択9単位以上
		福島県を知る	1前	1		15		
		ライフデザイン	1前	1		15		
	自然科学系科目	数学Ⅰ	1前	1		15	必修9単位	
		数学Ⅱ	1後	1		15		
		応用数学	2前	1		15		
		統計学	1前	1		15		
		化学Ⅰ	1前	1		15		
		化学Ⅱ	1後		1	15		
		生物学Ⅰ	1前	1		15		
		生物学Ⅱ	1後		1	15		
		物理学Ⅰ	1前	1		15		
		物理学Ⅱ	1後	1		15		
		自然科学実験	1前	1		30		
	人文・社会科学系科目	コミュニケーション論	1前	1		15	必修5単位	
		言語と社会	1前		1	15		
		人間関係論	2後		1	15		
		哲学	3後		1	15		
		心理学	3後		1	15		
		倫理学	1前	1		15		
		文学	1前		1	15		
		歴史と社会	1前		1	15		
		死生観	2前		1	15		
		福島県の医療環境	1後	1		15		
		社会福祉学	2前		1	15		
		人間と教育	2後		1	15		
		日本国憲法	3後		1	15		
		国際関係論	3前		1	15		
		ジェンダー・セクシュアリティ論	3前		1	15		
		危機管理学	2前	1		15		
		生命倫理学	1後	1		15		
	外国語科目	英語ⅠA	1前	1		15	必修4単位	
		英語ⅠB	1後	1		15		
英語ⅡA		2前	1		15			
英語ⅡB		2後	1		15			
英語Ⅲ		4後		1	15			
ドイツ語		1後		1	15			
フランス語		1後		1	15			
中国語		1後		1	15			
スペイン語		1後		1	15			
専門教育科目	専門基礎科目	解剖学概論	1前	1		15	必修31単位	
		解剖学各論	1後	1		15		
		解剖学実習	1後	1		45		
		画像解剖学	2後	2		15		
		生理学Ⅰ	1前	1		15		
		生理学実習	1後	1		45		
		病理学総論	2前	1		15		
		疫学・公衆衛生学	1後	1		15		
		基礎生化学	1後	1		15		
		薬理学	2前	1		15		
		医学概論	1前	1		15		
		臨床医学概論	2前	1		15		
		医用工学	1後	2		15		
		医用工学実験	2前	1		30		
		情報処理	1前	1		15		
		環境と放射線	1後	1		15		
		放射線基礎科学	1後	2		15		
		放射線基礎科学実験	2前	1		30		
		放射線計測学	2前	2		15		
		放射線治療計測学	2後	1		15		
		放射線計測学実験	3前	1		30		
		免疫学	2前		1	15		
		微生物学総論	2後		1	15		
		臨床心理学	1後		1	15		
		研究方法論	3前	1		15		
		チーム医療Ⅰ（概論）	1前	2		15		

区 分	授業科目	配当 年次	単位数		1単位当た りの時間数	履修方法及び卒業要件	
			必修	選択		必修	選択
専 門 科 目	チーム医療Ⅱ（演習）	4前	1		30	必修 63単位	
	医療統計学	2後	1		15		
	医療統計学演習	3前	1		15		
	診療画像機器工学Ⅰ	1後	2		15		
	診療画像機器工学Ⅱ	2前	2		15		
	診療画像機器工学実験	2後	1		30		
	診療画像検査技術学Ⅰ	2後	3		15		
	診療画像検査技術学Ⅱ	2後	2		15		
	診療画像検査技術学Ⅲ	3前	3		15		
	診療画像検査技術学実習Ⅰ	3前	1		30		
	診療画像検査技術学実習Ⅱ	3後	1		30		
	先端診療画像検査技術学	4前	1		15		
	核医学検査技術学	3前	2		15		
	核医学機器工学	2後	2		15		
	核医学検査技術学実験	3前	1		30		
	核医学薬剤学	3後	1		15		
	核医学動態解析学	4前		1	15		
	先端核医学検査技術学	4後		1	15		
	放射線治療技術学	3前	2		15		
	放射線治療計画演習	4前	1		30		
	放射線治療機器工学	2前	2		15		
	放射線治療機器工学実験	2後	1		30		
	放射線腫瘍学	4前	1		15		
	先端放射線治療技術学	4後		1	15		
	医療画像工学	2後	1		15		
	医療画像工学演習	3前	1		15		
	医療情報学	3前	1		15		
	医療情報学演習	3後	1		15		
	画像解析学・演習	4前	1		15		
	放射線安全管理学	3前	1		15		
	放射線管理学実験	3後	1		30		
	放射線関係法規	2前	1		15		
	放射線災害管理学	3前	1		15		
	医療安全管理学	3後	1		15		
	臨床技術基礎演習	1前	1		15		
	画像医学	3前	1		15		
	実践臨床画像学	4前	1		15		
	実践臨床画像学演習	4前	1		15		
	放射線医学概論	2後	1		15		
	診療放射線科学概論	1前	1		15		
診療放射線科学特別演習Ⅰ	3後	1		15			
診療放射線科学特別演習Ⅱ	4後	1		15			
診療放射線科学総合実習	1後	1		30			
臨床技能実習	3後	1		30			
診療画像検査技術学臨床実習	4前	6		30			
核医学検査技術学臨床実習	4前	2		30			
放射線治療技術学臨床実習	4前	2		30			
卒業研究	4通	4		30			
卒業要件単位数						124単位以上 (必修115単位) (選択9単位以上)	

【臨床検査学科】

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		1単位当たりの時間数	履修方法及び卒業要件		
			必修	選択				
教養教育科目	初年次	修学基礎セミナー	1前	1		15	必修3単位	
		福島県を知る	1前	1		15		
		ライフデザイン	1前	1		15		
	自然科学系科目	数学Ⅰ	1前	1			15	必修7単位 選択必修2単位以上
		数学Ⅱ	1後		1		15	
		応用数学	2前		1		15	
		統計学	1前	1			15	
		情報処理	1前	1			15	
		化学Ⅰ	1前	1			15	
		化学Ⅱ	1後		1		15	
		生物学Ⅰ	1前	1			15	
		生物学Ⅱ	1後		1		15	
		物理学Ⅰ	1前	1			15	
		物理学Ⅱ	1後		1		15	
	自然科学実験	1前	1			30		
	人文・社会科学系科目	コミュニケーション論	1前	1			15	必修3単位 選択必修2単位以上
		言語と社会	1前		1		15	
		人間関係論	2後		1		15	
		哲学	3後		1		15	
		心理学	1後		1		15	
		倫理学	1前	1			15	
		文学	1前		1		15	
		歴史と社会	1前		1		15	
		死生観	2前		1		15	
		福島県の医療環境	1後	1			15	
		社会福祉学	2前		1		15	
		人間と教育	2後		1		15	
		日本国憲法	3後		1		15	
	国際関係論	3前		1		15		
	ジェンダー・セクシュアリティ論	3前		1		15		
	外国語科目	英語ⅠA	1前	1			15	必修4単位 選択必修1単位以上
		英語ⅠB	1後	1			15	
		英語ⅡA	2前	1			15	
英語ⅡB		2後	1			15		
英語Ⅲ		4後		1		15		
ドイツ語		1後		1		15		
フランス語		1後		1		15		
中国語		1後		1		15		
スペイン語		1後		1		15		
専門教育科目	専門基礎科目	解剖学概論	1前	1		15	必修 31単位	
		解剖学各論	1後	1		15		
		解剖学演習	1後	1		30		
		組織学	1後	1		15		
		組織学実習	1後	1		45		
		生理学Ⅰ	1前	1		15		
		生理学Ⅱ	1後	1		15		
		生理学実習	1後	1		45		
		基礎生化学	1後	1		15		
		病態生化学	2前	1		15		
		生化学実習	2後	1		45		
		薬理学	2前	1		15		
		医学概論	1前	1		15		
		病理学総論	2前	1		15		
		免疫学	2前	1		15		
		微生物学総論	1後	1		15		
		放射線医学概論	2後	1		15		
		臨床技術基礎演習	1前	1		30		
		画像医学	3前		1			15
		環境と放射線	1後		1			15
		生命倫理学	1後	1		15		
		疫学・公衆衛生学	1後	1		15		
		衛生学演習	2前	1		30		
		危機管理学	2前	1		15		
		臨床心理学	1後		1			15
		医用工学	1後	2		15		
医用工学実験	2前	1		45				

科目 区分	授業科目	配当 年次	単位数		1単位当 りの時間数	履修方法及び 卒業要件
			必修	選択		
	医療統計学	2後	1		15	
	医療統計学演習	3前	1		30	
	チーム医療Ⅰ（概論）	1前	2		15	
	チーム医療Ⅱ（演習）	4前	1		30	
	研究方法論	3前	1		15	
専 門 科 目	病理学総論実習	2前	1		30	必修 69単位
	病理学各論	2後	1		15	
	病理検査学	3前	1		15	
	病理検査学実習	3前	1		30	
	細胞検査学	3前	1		15	
	血液検査学Ⅰ	2前	2		15	
	血液検査学Ⅱ	2前	1		15	
	血液検査学実習	2後	1		45	
	臨床検査総論Ⅰ	2前	2		15	
	臨床検査総論実習	2通	2		30	
	分子生物学Ⅰ	2後	2		15	
	分子生物学Ⅱ	3後	1		15	
	分子生物学実習	3前	1		30	
	臨床化学検査学	2後	2		15	
	臨床化学検査学実習	3前	2		30	
	微生物検査学	2前	2		15	
	微生物検査学実習	2後	2		45	
	医動物学	2前	1		15	
	免疫・輸血検査学	3前	3		15	
	免疫・輸血検査学実習	3後	2		45	
	臨床生理検査学Ⅰ	2後	2		15	
	臨床生理検査学Ⅱ	3前	1		15	
	臨床生理検査学Ⅲ	3前	3		15	
	臨床生理検査学実習	3後	2		45	
	臨床検査総論Ⅱ	3後	2		15	
	放射性同位元素検査技術学	2後	1		15	
	医療安全管理学	3前	1		15	
	医療安全管理学演習	3後	1		15	
	臨床病態学Ⅰ	3前	1		15	
	臨床病態学Ⅱ	3前	1		15	
	臨床病態学Ⅲ	3前	1		15	
	臨床病態学演習	3後	1		15	
	総合演習	4後	4		15	
	臨床実習	4前	12		40	
	卒業研究	4通	5		45	
	健康食品学	3後		2	15	
	食品衛生学	3後		1	15	
	生殖補助医療技術学	3後		1	15	
	基礎細胞診断学	2通		2	15	
	基礎細胞診断学実習	2通		3	30	
応用細胞診断学	3前		1	15		
応用細胞診断学実習	3前		2	30		
実践細胞診断学	3後		1	15		
実践細胞診断学実習	3後		2	30		
臨床細胞診断学	4通		9	15		
臨床細胞診断学実習	4通		8	30		
卒業要件単位数						124単位以上 (教養教育科目22単位) (専門教育科目100単位) (選択2単位以上)

別表2

学科名	授業科目名	先修条件として指定する授業科目
4学科共通	数学Ⅱ	数学Ⅰを履修していること
	応用数学	数学Ⅱを修得していること
理学療法学科	解剖学実習	解剖学概論の単位を修得していること
	臨床実習Ⅲ	3年前期の必修科目の単位を修得していること
	臨床実習Ⅳ	
作業療法学科	解剖学実習	解剖学概論の単位を修得していること
	臨床実習Ⅲ	2年前期の必修科目の単位を修得していること
	臨床実習Ⅳ	3年前期の必修科目の単位を修得していること
診療放射線科学科	解剖学実習	解剖学概論の単位を修得していること
	生理学実習	生理学Ⅰを履修していること
	核医学機器工学実験	核医学機器工学を履修していること
	放射線治療機器工学実験	放射線治療機器工学を履修していること
	診療画像検査技術学実習Ⅱ	診療画像検査技術学Ⅲを履修していること
	医療情報学演習	医療情報学を履修していること
臨床検査学科	生理学実習	生理学Ⅰを履修していること
	解剖学演習	解剖学概論の単位を修得していること
	微生物検査学実習	微生物検査学を履修していること
	血液検査学Ⅱ	血液検査学Ⅰを履修していること
	血液検査学実習	血液検査学Ⅰ・Ⅱを履修していること
	免疫・輸血検査学実習	免疫・輸血検査学を履修していること
	臨床生理検査学実習	臨床生理検査学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを履修していること
	臨床病態学演習	臨床病態学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを履修していること

別表3

学科名	履修人数を制限する授業科目	制限人数
臨床検査学科	実践細胞診断学	5
臨床検査学科	実践細胞診断学実習	5
臨床検査学科	臨床細胞診断学	5
臨床検査学科	臨床細胞診断学実習	5
臨床検査学科	生殖補助医療技術学	4
全学科共通	英語Ⅲ	80